

## 令和8年度大田区少年軟式野球大会実施要項

- 1 主催 大田区軟式野球連盟
  - 2 後援 大田区、(公財)大田区スポーツ協会
  - 3 会期 令和8年3月15日(日)以降毎日曜・祭日開催予定  
5月5日を連盟の休日とする。
  - 4 会場 大田スタジアム、多摩川緑地野球場(少年2、3号面・一般15号面)
  - 5 選手登録
    - 1 チーム及びその構成員(指導者及び選手)の登録は「野球ねっと」にておこなうこと。
    - 2 1球団1チームで登録すること。
    - 3 学童チームの登録について
      - (1) 平成26年4月2日以降に生まれた、大田区在住または大田区内の小中学校に在籍する者により構成されたものであること。
      - (2) 「野球ねっと」での登録にあたり、チーム階級は「学童」、所属団体は「大田区軟式野球連盟学童部」で登録すること。
    - 4 中学チームの登録について
      - (1) 平成23年4月2日以降に生まれた、大田区在住または大田区内の中中学校に在籍する者により構成されたものであること。
      - (2) 「野球ねっと」での登録にあたり、チーム階級は「少年」、所属団体は「大田区軟式野球連盟中学部」で登録すること。
    - 5 監督、コーチ及び選手はすべて「構成員1」に入力すること。最大99名まで登録できる。「代表」、「スコアラー」及び「マネージャー」の入力は不要とする。
    - 6 選手不足等により活動困難となった2以上のチームによる混成チームの登録を認める。(平成28年度「混成チームの編成について」参照) ただし出場資格年齢を厳守すること。
    - 7 チーム及び構成員の登録は6項以下の各大会への参加及び新人戦までの陣容を考慮して登録すること。また、登録入力期間は2/23～4/30までとする。4/30時点で締め切り登録料の清算を行う。
    - 8 登録料は構成員(監督、コーチ及び選手の全員)について1人当たり¥300.- + チーム登録料 ¥900.-となる。
    - 9 4/30で締め切り翌年度の東京都大会へのお出場の枠が東京都軟式野球連盟により決定される。  
\*令和7年度の登録実績 学童部 36チーム 1,180人      令和8年度出場枠:2  
                        中学部 10チーム 426人         令和8年度出場枠:2
    - 10 5/1以降の入力はすべて令和8年度の追加申請として処理されるので注意すること。追加申請は、学童、中学新人戦及びジュニアトーナメントにおいて、代表権を取得したチームで必要がある場合に登録申請することとする。
    - 11 参加選手全員がスポーツ傷害保険に加入していること。(保険番号を必ず記入すること。)
  - 6 大会参加申込
    - 1 第46回全日本学童軟式野球大会東京都大会予選会
      - (1) 令和7年度大田区学童新人戦においてベスト8となったチーム。
      - (2) 1チームの出場選手は、上記5.に記載すべての登録選手の中から25名以内とする。
      - (3) 申込用紙は連盟HP→少年大会→全日本学童予選会申込用紙
      - (4) 表彰は行わない。決勝進出の2チームは東京都大会に出場する。
      - (5) 参加料      5,000円

- 2 第43回全日本少年軟式野球大会東京都大会予選会  
(1) 1チームの出場選手は、上記5.に記すすべての登録選手の中から25名以内とする。  
(2) 複数チームの出場は認めない。  
(3) 申込用紙は連盟HP→少年大会→全日本少年予選会申込用紙  
(4) 表彰は行わない。決勝進出の2チームは東京都大会に出場する。  
(5) 参加料 5,000円
- 3 第56回大田区少年軟式野球大会(学童部)兼第49回東京都学童軟式野球大会予選会  
(1) 1チームの出場選手は、上記5.に記すすべての登録選手の中から25名以内とする。  
(2) 複数チームの参加を認める。ただし、監督、コーチ及び選手の重複は認めない。  
(3) 申込用紙は連盟HP→少年大会→大田区学童大会申込用紙  
(4) 表彰 入賞チーム(1~3位)に賞状、楯及び選手にメダルを贈る。  
(5) 決勝進出の2チームは東京都大会に出場する。  
(6) 参加料 9,000円
- 4 第56回大田区少年軟式野球大会(少年部)兼第58回東京都少年軟式野球大会予選会  
(1) 1チームの出場選手は、上記5.に記すすべての登録選手の中から25名以内とする。  
(2) 複数チームの参加を認める。ただし、監督、コーチ及び選手の重複は認めない。  
(3) 申込用紙は連盟HP→少年大会→大田区中学大会申込用紙  
(4) 表彰 入賞チーム(1~3位)に賞状、楯及び選手にメダルを贈る。  
(5) 決勝進出の2チームは東京都大会に出場する。  
(6) 参加料 11,000円

-5 大会参加申込期間

令和8年1月25日(日)~2月8日(日)

7 適用規則

2026年度公認野球規則、競技者必携及び別に定める特別規則を適用する。

8 大会規律

不正出場その他規律違反に対する処理は、連盟大会規程による。

9 大会使用球

全日本軟式野球連盟公認球(学童:J号、中学:M号)を使用する。

10 監督者会議

下記により監督者会議を行う。(監督者欠席の場合はそのチームの代理人)

<日時> 令和8年2月23日(祝・月) 午後6時 (午後5時45分より受付開始、時間厳守)

<会場> 大田区消費者生活センター 2階 大集会室

(注1) 欠席の場合は大会への出場を認めない。(チーム以外の代理抽選は認めない)

(注2) 欠席した場合の不出場では参加料は返却しない。

(注3) 感染症対策のため、1チーム1名の出席とする。

11 開会式

<日時> 令和8年3月15日(日) 午前8時30分 (集合8時、時間厳守)

<会場> 大田スタジアム 大会用プラカード持参のこと。



## 12 試合方法

- 1 トーナメント方式を採用し、学童部は6回戦、中学部は7回戦とする。ただし、学童部及び中学部とも1時間30分を経過した時点で新しいイニングに入らない。また、決勝戦は規定回数を優先とする。
- 2 得点差によるコールドゲームを採用する。  
学童部・中学部ともに4回10点、5回以降7点差。
- 3 降雨、日没等による正式試合の成立は、5回完了時とする。
- 4 延長戦は行わず、学童部6回、中学部7回終了時あるいは1時間30分を経過した時点で同点の場合は、直ちに特別ルールを適応して試合を継続する。

### ◎ 特別ルール

継続打順とし前回の最終打者を一塁走者、その前者を二塁走者とする。

すなわち無死走者一、二塁の状態にして試合を行う。なお、最大2回までとし、さらに勝敗が決しない場合は抽選で決する。

## 13 競技上その他注意事項

- 1 ユニフォームはチームで統一された同一のものを着用し、必ず背番号をつけなければならない。監督は30番、コーチは28番・29番の2人とし、主将は10番に統一し、他の選手は0番から99番までとする。  
混成チームの場合は、ユニフォームはそれぞれのユニフォームでもよいが、チームとして背番号を上記の通り統一すること。
- 2 チームを複数登録する場合、監督及びコーチの重任はできない。
- 3 ベンチ入りできる選手の数25名以内とする。
- 4 監督者会議以降の選手の追加、変更は原則として認めない。
- 5 試合日程の変更は原則として行わない。ただし、降雨またはグラウンド状態が悪い等、連盟が必要と認めた場合変更することもあるが、チーム側からの要請は一切認めない。
- 6 打者用ヘルメットは7個以上準備し、打者、次打者、走者及びベースコーチは必ず着用すること。
- 7 投手は健康上の理由により、次の制限を設ける。
  - (1) 学童部は投手一人の一日の投球数を70球とする。
  - (2) 中学部は投手一人の一日の投球数を100球とする。
  - (3) やむを得ずダブルヘッダーとなる時も通算の投球数はそれぞれ(1)、(2)を超えることはできない。
- 8 捕手はプロテクター、レガース、捕手用ヘルメット、ファウルカップ、スロートガード及びSGマーク付きのマスクを着用すること。
- 9 試合前外野等で練習するとき、指導できるのはユニフォームを着用した指導者のみとする。
- 10 試合前の練習は外野でランニング、キャッチボール、トスバッティング、1、3塁ベースから外野方向でのサイドノック、投球練習のみとする。
- 11 試合中ベンチに入れる大人は代表者(引率責任者)、監督、コーチ(ともに登録者に限る)マネージャー1名、スコアラー1名とする。ただし、天候等により大会本部が必要と認めた場合には、選手に対する給水のため、保護者が2名入ることが出来る。
- 12 試合中の怒声、罵声、暴言を禁止する。
- 13 投手が投手板に触れて投球位置についたら投球を完了するまで発声を禁止する。
- 14 勝利したチームは後審判の三塁審をベスト8までとする。

- 15 大田区軟式野球連盟の大会公式試合の各球場面において、試合当該チーム以外のチーム及びチーム関係者(応援、観戦者を含む)は、インプレイエリア(外野植栽の外側を含む)に立ち入らないよう、大会参加チーム責任者は指導・徹底すること。
- 16 選手、チーム関係者及び応援・観戦者が、当連盟の主管する試合及びその前後の練習の打球、選手との接触その他により負傷した時、当連盟は必要に応じ救急車の手配をするなど応急の処置をとるが、それ以上の処置や負傷による損害の補填等に関しては一切行わない。
- 17 自転車はグラウンド周辺に止めず、土手側あるいは指定された車路の両側などに駐輪すること。また、バイクの乗り入れは禁止となったため、道具等を下した後は指定の駐輪場に駐車すること。

-18 ご不明の点があれば遠慮なくお問い合わせください。

◎ 問合せ先 大田区軟式野球連盟事務局 (連盟の休日は木曜日です)

電話 03-3736-5023

FAX 03-3736-5026

E-mail [hirose@osbb.gr.jp](mailto:hirose@osbb.gr.jp)

◎ 連盟ホームページ <http://www.osbb.gr.jp>

各種情報を掲載しています。適宜閲覧ください。

大田区軟式野球連盟

(2025.12)